

# 県内経済の動き

## 概況

〔5月～7月の動き〕

### 緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（5月）は4カ月連続で前月比上昇、通関輸出額（6月 細島港）も4カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（6月 全店ベース）は7カ月連続で前年同月比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（7月）、新設住宅着工戸数（6月）は共に3カ月ぶりに増加に転じた。公共工事（6月 保証対象請負総額）は2か月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（6月：1.53倍）は前月比0.04ポイント上昇した。7月の企業倒産は、前月比4件減の3件となり、負債総額も同6億99百万円減少した。

県内経済は、個人消費の一部に弱さがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。